

令和7年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	事業区分	予算額 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人 員、関係団体等	延べ参加者
一関 8事業 継3 新5	4,200	1	乗って残そう！公共交通～ デマンド型乗合タクシー無 料体験乗車事業～ (まちづくり推進課)	新規	141	28,876	【目 的】 達古袋地区で運行している「達古袋地区デマンド型乗合タクシー」の普及を図るとともに、高齢者など交通弱者といわれる方の交通手段を確保する。また、公共交通利用促進ポスターを作成し、コンビニや公共施設に掲示することで、公共交通の利用促進につなげる。 【事業内容】 実施日 11月14日（金） ・達古袋地区からなのはなプラザまで、デマンド型乗合タクシーに実際に乗車する無料体験を実施した。 ・体験後、なのはなプラザで説明会を開催し、運行の仕組みや予約方法、利用料金などについて説明した。 ・公共交通利用促進ポスターを作成し、コンビニや公共施設に配付・掲示した。	一関地区タク シー業協同組 合、達古袋地区 行政区長	4名
		2	JR大船渡線開業100周年事 業あなたとつながる大船渡 線～あの頃の自分へ～ (まちづくり推進課)	新規	440	225,906	【目 的】 大船渡線に乗っていた頃の自分（過去）へ今の自分からの手紙を広く募集し、「あの頃の自分へ」大船渡線に乗ってどこへ行っていたか、大船渡線沿線の思い出の場所などを綴ってもらうことで、大船渡線にまつわる思い出や沿線への思いを広く発信する。思い出の場所には実際に大船渡線を使って取材班が取材する。観光協会の大船渡線開業100周年ホームページに掲載するほか、FMあすもでのコーナー放送や、一ノ関駅東口コンコースでの写真展示と募集した手紙を組み合わせた紹介を通じて、駅のにぎわい創出につなげる。 【事業内容】 手紙募集期間 5月26日～6月26日 ・「あの頃の自分へ」をテーマに、大船渡線に乗ってどこへ行っていたか、沿線の思い出の場所などを綴った手紙を、郵送またはウェブフォームで募集した。 ・応募作品をA3サイズにラミネート加工し、開業記念日（7月26日）に合わせて一ノ関駅東口コンコースに約1か月間掲示した。 ・FMあすもで1時間の特別番組を制作し、開業記念日の7月26日に放送した。	一般社団法人一 関市観光協会、 Imanect（一関高 専卒業生が設立 したベンチャー 企業）、一関コ ミュニティFM株 式会社、白石公 子氏	応募作品数 22通
		3	協働のまちづくり情報発信 事業 (まちづくり推進課)	新規	600	0	【目 的】 協働のまちづくりを広く住民に理解してもらうため、いちのせき市民活動センターや一関地域内の地域協働体、地域協働体設立に向けた狐禅寺市民センターの取組などについて情報発信を行う。 【事業内容】 ※狐禅寺地区での地域協働体設立に向けた動きが大きく進展し、今後の方向性が定まりつつあったため、内容が確定しない段階での周知は適切でない」と判断し、本事業は中止とした。	—	—

令和7年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	事業区分	予算額 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人 員、関係団体等	延べ参加者
		4	狐禅寺みんなしてやっぺし プロジェクト (狐禅寺市民センター)	継続 5	386	219,178	【目 的】 住民と協働で事業を実施することにより、「地域の魅力を再発見し、地域への愛着心」を育むとともに、住民同士の融和を図り、地域協働体設立に向けた機運を醸成する。 【事業内容】 地域を流れる滝沢川を活用した体験活動や、地域住民同士の交流を図る行事を実施した。 ①川遊びまつりin滝沢川 ・滝沢川を舞台に、川下りや水生生物観察、イワナのつかみ取り・試食などを行い、川について学び親しむ機会とした。 ②わくわくこども会冬の行事 ・狐禅寺地区全体で1つの子ども会を組織し、もちつきなどの冬休み行事を実施した。 ・子どもたちが企画・運営に関わり、大人がそれを支える形で、世代間交流の場とした。 ③サケの稚魚放流in滝沢川 ・砂鉄川鮭鱒増殖協会から提供されたサケの受精卵を市民センターで孵化・飼育し、稚魚を滝沢川に放流した。 ・放流を通じて川や生き物への関心を高めるとともに、地区の恒例行事として住民が集い交流する場とした。	KMYプロジェクト 実行委員会、狐 禅寺地区内PTA	①122名 ②74名 ③62名
		5	リアルケイドロin一関 (生活環境課)	新規	800	800,000	【目 的】 ・[防犯推進] 画像や音声から場所や人物などが簡単に特定されてしまう危うさを体験し、SNS・インターネットリテラシーと防犯意識を高めること ・[まちなかの賑わい創出] イベントを通してまちなかを周遊し、地域の魅力を再発見する機会をつくるとともに、賑わい創出を図ること 【事業内容】 実施日 4月29日(火・祝) ※一関春まつりと同日開催 ・一ノ関駅西側市街地を中心とした半径1～2km程度の範囲で、「リアルケイドロ」を3セット実施し、各回でルールを変更した。 ・小中学生と保護者、趣旨に賛同する市民、観光客など、幅広い層を対象とした。	一般社団法人リアルケイドロ協会(代表理事 佐々木成三)、一関地域防犯協会、一関市商工会議所、一関市観光協会	230名
		6	ほんでら秋祭り (担当課：骨寺荘園室)	継続 5	705	271,720	【目 的】 多くの市民に本寺の歴史的価値や農村景観の魅力を知ってもらうとともに、事業を通じて地元住民と来訪者の交流を図る。 【事業内容】 ※熊による人身被害の発生及び会場周辺での出没情報が確認され、不特定多数が集まる祭りの安全確保が困難と判断したため本事業は中止としたが、準備に要した経費については支出した。	—	—

令和7年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	事業区分	予算額 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人員、関係団体等	延べ参加者
		7	こいこい博物館 (一関市博物館)	新規	220	180,372	【目 的】 博物館の池には地域の方々が世話してきた鯉が数十匹おり、来館者や地域住民に親しまれている。池清掃体験や鯉について学ぶ機会を通じて、地域住民との交流と自然環境保護美化に対する意識を高める。併せて、地域の偉人・建部清庵の功績について、能動的な学びの場を提供し、地域と施設への愛着を醸成させる。 【事業内容】 実施日 6月1日(日) ・学芸員による建部清庵に関する展示解説や、鯉と人との関わりについての学習を行った。 ・博物館周辺を散策し、食べられる雑草を探しながら、調理方法や効用について学ぶ体験を実施した。 ・池清掃体験を通じて、地域住民と交流しながら自然環境美化の大切さを学ぶ機会とした。	長命会(厳美3区)、清庵の里	小学生の親子3組9名
		8	一ノ関駅前商店街ミニ七夕飾り製作展示事業 (観光物産課)	継続 6 追加	631	630,000	【目 的】 市民協力のもとミニ七夕を製作し、大町商店街に展示することで、一関の夏の風物詩である「七夕飾り」の文化伝統の継承と市民意識の醸成を図り、活力ある地域づくりを推進する。また、3日間開催の一関夏まつりとは異なり、2か月程度の長期間にわたって展示することで、一関夏まつりの七夕まつりとともに商店街を彩り、一ノ関駅周辺のまちを散策する観光客をお迎えする環境を整備し、期間内に分散した来訪者の誘致を見込む。 【事業内容】 七夕展示期間 7月20日～8月31日(43日間) 市民スタッフらが高さ約180cmのミニ七夕飾りを製作し、大町商店街の街路灯や協力店舗の軒先、市役所本庁舎玄関前などに展示した。	一関銀座会、一関商工会議所、一関青年会議所、事業者(商店街協力店舗ほか)、市内児童クラブ、保育園・認定こども園、児童養護施設、高校、地域協働体	18団体
		-	緊急事業等対応分	-	277	0	年度途中に生じた緊急、突発的な事業を実施する。		
			計		4,200	2,356,052			

令和7年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	事業区分	予算額 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人員、関係団体等	延べ参加者
花泉 6事業 継4 新2	2,600	1	【大船渡線開業100周年記念事業】花泉魅力発信事業 (地域振興課)	継続 5	300	289,490	【目 的】 駅の無人化や駅前スーパーの閉店に伴う駅前の閑散状況を少しでも和らげられるよう、地元高校生とともに駅舎にイルミネーションを設置し、駅利用客や駅前通行人の気分の高揚感を創出するとともに、駅の活用にも寄与できるようにする。また、大船渡線開業100周年を記念する事業として、開業100周年を祝う機運醸成にもつなげる。 【事業内容】 ①大船渡線開業100周年記念事業 実施期間 7月17日～8月31日 ・JR大船渡線開業100周年を記念した表示、運行車両の写真及びパンフレットの展示を行った。 ②イルミネーションの点灯 実施期間 12月11日～1月25日 ・地元高校生とともに設置したイルミネーションを点灯し、12月11日に点灯式を実施した。	岩手県立花泉高等学校生徒、東日本旅客鉄道株式会社一ノ関統括センター、花泉中央振興商店街協同組合、一関商工会議所花泉支所ほか	①約230名 ②約80名
		2	早稲田大学競走部花泉合宿交流事業 (地域振興課)	継続 11	430	409,632	【目 的】 花泉地域内の児童・生徒、住民がトップアスリートとのふれあい・交流事業を通じてスポーツの基本や楽しさを学ぶ。また、早稲田大学競走部の箱根駅伝での活躍を花泉地域全体で応援する。 【事業内容】 ①早稲田大学競走部によるランニング教室 実施日 8月30日(土) 対象者 小学3年生以上、中学生、高校生、一般 ・競走部員によるフォーム指導や走り方の基本指導 ②合宿期間中における応援活動 実施期間 8月28日～9月4日 ・JR花泉駅前市営駐車場、花夢パルへの横断幕・のぼり旗設置、競走部員への激励等 ③箱根駅伝の応援事業 実施期間 12月～翌1月 ・花泉の地場産品による支援物資提供、JR花泉駅前市営駐車場への横断幕・のぼり旗設置	東京箱根間往復大学駅伝競走早稲田大学競走部支援実行委員会、一般社団法人一関市スポーツ協会	①33名
		3	Hanaizumi Flower days (花泉フラワーデイズ) (産業建設課)	継続 3	1,000	992,200	【目 的】 花をコンテンツとしたイベントの開催により、花による心の癒しの提供や子ども達のやさしい心を育む花育の促進を図るとともに、「花と泉の公園」の利用促進及び交流人口の増加を図る。 【事業内容】 「花と泉の公園」を会場に、花をテーマとした次の企画を実施した。 ①「#花と泉」SNSフォトコンテスト ②「#花と泉」SNSフォトコンテスト写真展 ③季節を彩るスワッグ(壁飾り)をつくるワークショップ ④ディップフラワーをつくるワークショップ ⑤花のクリームソーダづくり体験会	花泉観光開発株式会社、地域おこし協力隊員	①投稿件数189点 ②計測なし ③21名 ④小学生親子6組12名、一般10名 ⑤小学生親子15組33名

令和7年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	事業区分	予算額 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人 員、関係団体等	延べ参加者
		4	鳥獣を知り、味わい、守ろう！花泉けものフェスタ (産業建設課)	新規	270	265,778	【目 的】 全国的に目撃情報が増加しているクマを中心とした鳥獣に遭遇しないための予防や遭遇時の対処法を、ポスターや展示物品により地域住民に周知し、被害の抑制を図る。 【事業内容】 実施日 11月3日（月・祝） 花泉まつり・互市に合わせてイベントを開催し、次の取組を行った。 ・ホームセンターで手に入る鳥獣対策物品、クマ・シカの剥製、模擬銃の展示 ・猟友会の活動紹介 ・株式会社MOMIJIによるジビエキッチンカー出店 ・上油田で撮影したクマの動画公開 ・鳥獣の痕跡等に関するポスター掲示	西磐猟友会、一関保健福祉環境センター、株式会社MOMIJI	不特定 (制限なし)
		5	図書館でつながるみんなの輪 (花泉図書館)	継続 2	370	315,171	【目 的】 元気な地域づくりを目指すには、人とのつながりが欠かせない。図書館の持つ性質や情報を文化施設としての機能を使って、地域のさまざまな文化交流や発信を行う。 【事業内容】 ①ラベンダーリース教室 ②はなとしょ互市 (澤口たまみ講演会、餅つき・餅振る舞い、一箱古本市など) ③コズミックカレッジ「ペンシルロケットをとばそう」 ④ボランティア講座「うたってみよう あそんでみよう わらべうた」 ⑤はじめてのZINE講座	図書館サポーター	①16名 ②約205名 ③27名 ④21名 ⑤20名
		6	花泉地域デマンド型乗合タクシー 無料乗車体験事業 (地域振興課)	新規 追加	91	90,600	【目 的】 高齢者などの交通弱者といわれる方の交通手段を確保するため、「花泉地域デマンド型乗合タクシー」の普及を図る。 【事業内容】 実施期間 3月2日～3月13日 ①デマンド型乗合タクシーの体験乗車 ・実際の運行ルートを走行する無料の体験乗車を実施した。 ②電話予約のデモ体験 ・利用時の電話予約の流れを体験するデモンストレーションを行った。	デマンド型乗合タクシー運行事業者、地域協働体、行政区長、民生児童委員ほか	一般市民（デマンド型乗合タクシー未利用者） 31名
		-	緊急事業等対応分	-	139	0	年度途中に生じた緊急、突発的な事業を実施する。		
			計		2,600	2,362,871			

令和7年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	事業区分	予算額 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人 員、関係団体等	延べ参加者
大東 8事業 継3 新5	2,600	1	大船渡線開業100周年記念 イベント 100年の感謝を 胸に つなげよう未来へ (地域振興課)	新規	181	146,100	【目 的】 令和7年度にJR大船渡線が開業100周年を迎えることから、その100年の歴史を振り返り、大東地域唯一の駅である摺沢駅と大船渡線への愛着と感謝の気持ちを深めるとともに、地域の生活基盤を支える重要な公共交通機関であることを再認識する機会とすることを目的とする。 【事業内容】 ①大船渡線開業100周年記念イベント 実施日 6月29日(日) ・大東コミュニティセンターを会場に、開業100周年を記念したイベントを開催した。 ②駅の写真展、旧摺沢駅周辺ジオラマ展示、エピソードパネル展示 実施日 6月29日～9月30日 ・大船渡線の歴史を振り返る写真パネルを作成し、写真展を実施した。 ・令和6年度に募集した大船渡線にまつわるエピソードをパネル化し、写真パネルと合わせて展示した。 ・令和6年度に作成した旧摺沢駅周辺のジオラマを展示し、制作に協力した大東高校の取組についても紹介した。	摺沢振興会、大船渡線の利用促進を考える会	800名
		2	興田の歴史探訪、文化財保存継承事業 (地域振興課)	継続 3	328	322,273	【目 的】 興田地区には多くの遺跡や文化財が残されており、これらは地域の歴史を伝える大切な資料である。地区住民が地域の文化財や遺跡の価値を再認識し、子どもたちを含む次世代へ継承していくことを目的とする。 【事業内容】 興田地区の歴史理解と文化財の保存・継承を図るため、次の取組を実施した。 ①興田歴史講習会の開催 ・「源義経と磐井地方」 講師 平泉文化遺産センター参与・岩手大学客員教授 千葉信胤 氏 ・「高野長英と興田」 講師 高野長英顕彰会会員 木村孝 氏 ・「旧鳥海村の暮らしを読む」 講師 一関市油島市民センター 副所長 山川純一 氏 ②標柱の建立 ・興田地区内4か所(遅沢館、月館、古谷館、天狗田館)に標柱を整備した。	興田地区振興会、興田史談会	87名

令和7年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	事業区分	予算額 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人 員、関係団体等	延べ参加者
		3	大東フェスティバル2025 (産業建設課)	継続 2	643	627,082	【目 的】 大東地域全体のイベントとして、一関商工会議所青年部と連携し「大東フェスティバル2025」を開催することで、地区を超えた新たなコミュニティを構築し、大東地域の活性化を図ることを目的とする。 【事業内容】 実施日 9月20日(土) ・ステージイベント (大東中学校吹奏楽部演奏、シャボン玉アート、大東ウルトラクイズ) ・餅まき、お菓子まき ・キッチンカー(7店)、テント屋台(17店)の出店 ・屋台体験(わたあめ、かき氷、ポップコーン) ・遊び体験(射的、わなげ、ヨーヨーすくい) ・働くくるま乗車体験(パトカー、白バイ、自衛隊車両) ・仮装盆踊り大会 ・地域協働体紹介コーナー ・大東町企業連絡協議会紹介コーナー	一関商工会議所青年部大東支部、大東地域運営協議会、各地域協働体、大東高校及び大東中学校生徒、一般ボランティア	延べ1,400名
		4	道の駅だいとう オープンイベント (産業建設課)	新規	541	534,150	【目 的】 道の駅だいとうの開業に合わせてオープンイベントを開催し、地域内外に開業を広くPRするとともに、大東地域をはじめとする一関市の特産品や農林産物の販売促進、新商品開発の促進を図り、農業所得の向上につなげる。 【事業内容】 実施日 4月19日(土) ・ステージイベント(5団体) ・ソフトクリームのお振舞い ・ガラポン抽選会(1,000円以上の商品購入で1回参加) ・大東セット (大東産リンゴ、しいたけ等の詰め合わせ/限定200個)の販売	大東産地直売協同組合、大東高校、東山郷福餅つき隊、株式会社いわい にこにこプラザだいとう、チームsei-鋭、洪民伊勢神楽保存会、不二家乳業株式会社ほか	約200名
		5	魅力発信!本の帯コンテスト (大東図書館)	新規	330	327,866	【目 的】 読書体験を活かして本の帯を作ること、読書の成果をかたちとして表し、この事業を通して新たに本と利用者をつなぐことで、より一層の読書推進と図書館の利用を促進する。また、利用者が本に触れる機会を増やすことで多様な情報と知識を深め、将来を担う人材の育成につなげるとともに、本を介した人と人との交流を活発にし、地域の活性化を目指す。 【事業内容】 ・図書館利用者を対象に、「これがわたしのイチオシ!」の本としておすすめの本や自分の好きな1冊を紹介する「本の帯」を募集した。 ・市民スタッフ等による審査を実施し、入賞作品を選定した。 ・入賞作品は10月下旬の読書週間に合わせて対象図書とともに館内で展示し、貸出も行った。 ・展示後は移動図書館車による巡回貸出を行い、作品と本に触れる機会を提供した。	図書館運営協議会、一関市書店組合(担当:小原書店)ほか	500名

令和7年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	事業区分	予算額 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人員、関係団体等	延べ参加者
		6	古文書が紐解く郷土の歴史 (大東図書館)	継続 3	208	207,650	【目 的】 地域に伝わる古文書を解説し、市民が利用できる状態に整えることで、郷土の歴史や文化に親しむ機会を提供し、郷土愛を醸成する。 【事業内容】 ①古文書の解説 ・大東町古文書同好会が解説を進めている「大原大肝入鳥畑家文書」を冊子として100部発行し、各図書館や関係機関に配付した。 ②刊行記念講演会の開催 ・発刊を記念して、「鳥畑家御用定留3（下巻）」刊行記念講演会を開催した。	大東古文書同好会、大東図書館運営協議会	①12名 ②15名
		7	芦家住宅展示環境整備事業 (芦東山記念館)	新規	145	123,130	【目 的】 市指定文化財である芦家住宅の公開を目指し、市民と協働して展示環境を整備する。同住宅には多くの資料が残されているが整理が進んでおらず、現在公開できる状況にない。文化財を地域の宝として活用できるよう、市民とともに資料の仕分け・整理等を行い、無刑録出版150年・芦東山記念館開館20年となる令和9年（2027年）に一部公開を目指す。 【事業内容】 ①資料整理・環境整備 ・芦家住宅に残された資料の記録・仕分け作業及び写真撮影を4回実施した。 ・芦家住宅庭園の環境整備を実施した。 ②成果報告会の実施 ・整理作業の成果や確認された資料について報告した。	芦東山先生顕彰会	①14名 ②6名
		8	消防フェスタ in大東2025 (一関北消防署)	新規	157	109,921	【目 的】 参加体験型のイベントを通じて、子どもからお年寄りまで幅広い世代に防火・防災意識の高揚を図るとともに、多くの人が集い、楽しみ、触れ合う場を提供することで、活力と元気あふれる大東となることを目的とする。 【事業内容】 実施日 9月20日（土） ※大東フェスティバルと同時開催 ・消防車両の展示及び子ども用防火衣の試着体験 ・防災用品、非常食の展示（非常食の試食を含む） ・VR・ARを用いた災害疑似体験 ・そばっちゃん号による地震体験（雨天のため車両展示のみ） ・「いちのせきメール」登録促進	一関市防災指導員（AID）	約800名
		-	緊急事業等対応分	-	67	0	年度途中に生じた緊急、突発的な事業を実施する。		
			計		2,600	2,398,172			

令和7年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	事業区分	予算額 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人 員、関係団体等	延べ参加者
千厩 6事業 継1 新5	2,200	1	JR大船渡線開業100周年イ ベント「のりものあつま れ！inせんまや」 (地域振興課)	新規	351	350,940	【目 的】 鉄道やバスなどの公共交通は地域の重要な移動手段であり、「地域が守り育 てていく」必要がある。地域住民が自動車による移動だけでなく、少しでも多 く公共交通を選択する機会が増えるよう、地域交通への興味・関心を高める事 業を実施し、将来にわたって持続可能な公共交通の維持につなげる。 【事業内容】 実施日 8月31日(日) 公共交通や働く車に関わる展示や体験活動を実施した。 ・千厩警察署：歩行者シミュレーター、車両展示(パトカー、白バイ) ・千厩高等技術専門校：ミニ四駆走行体験、学校紹介 ・東日本旅客鉄道株式会社ノ関統括センター： 踏切非常ボタン体験、駅長服試着コーナー ・岩手県交通株式会社：バス運転手の仕事紹介展示、各種ノベルティ配布 ・自衛隊岩手地方協力本部一関出張所： 小型トラック展示、制服試着コーナー ・一関東消防署：車両展示(はしご車、救助工作車、ポンプ車) ・市：うまっこタクシー動画再生、市営バス(千厩)車両展示、 市営バス(千厩)ペーパークラフト配布、駅カード配布	東日本旅客鉄道 株式会社ノ関 統括センター、 岩手県交通株式 会社、千厩警察 署、岩手県立千 厩高等技術専門 校、いちのせき 市民活動セン ターほか	約2,000名
		2	JR大船渡線開業100周年イ ベント「セン、セン、セン マヤ・フェスティバル」 (産業建設課)	新規	698	697,187	【目 的】 ・令和7年7月にJR大船渡線が開業100周年を迎えるにあたり、祝福の気運 を高めるとともに、JR大船渡線の利用促進PRにつなげる。 ・沿線で音楽活動をしている各種団体が一堂に会し、音楽を通じて地域や世 代を超えた交流を図る。 【事業内容】 実施日 7月12日(土) ・園児・地域団体の活動発表(6団体) ・音楽ライブ(13団体) ・懐かしの鉄道風景写真展(来場者322名) ・JR大船渡線で来場した方への千厩のお菓子配布(50個)	セン、セン、セン マヤ・フェス ティバル実行委 員会、一関商工 会議所千厩支所 青年部ほか	約2,000名
		3	いらっしやい千厩！100縁 商店街 (産業建設課)	継続 2	243	242,242	【目 的】 ・売上が低迷している地域内商業者を支援するため、商店街で合同イベント を実施する。 ・商店街を組織する各個店が連携して取り組むことで、商店街全体の魅力ア ップと活性化を図る。 ・イベント販売を通じて、商店街と高校生、地域住民の交流を図る。 【事業内容】 参加店の店頭で100円の商品やサービスを提供した。 ・第1回 8月14日(木) 26店舗参加 ・第2回 10月11日(土) 30店舗参加	千厩町内商店街 会員、一関商工 会議所千厩支所	延べ350名

令和7年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	事業区分	予算額 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人員、関係団体等	延べ参加者
		4	千厩観光馬車ツアー (産業建設課)	新規	659	658,680	【目 的】 「せんまやひなまつり」の開催に合わせて観光馬車ツアーを企画し、義経の愛馬「大夫黒」の顕彰碑やモニュメント、夫婦石などを巡ることで、地域の歴史・文化の周知を図るとともに、馬を活かした観光振興を推進する。また、馬車で町内の商店街を巡ることにより、商店街全体の活性化に寄与する。合わせて、市内外から訪れる観光客の受入環境を整備するとともに、千厩地域の観光資源の魅力を発信することを目的とする。 【事業内容】 千厩観光馬車ツアーの運行を実施した。 運行日 2月14日(土)、21日(土)、28日(土) 時 間 10時30分から15時まで(往復4回) ・運行中は地元ガイドがひなまつりの見どころを紹介した。 ・乗車にはひなまつり入場券を必要(中学生以下は不要)とし、観光と連動させた取組とした。	一関市観光協会千厩、千厩ひなまつり実行委員会、千厩まちづくり株式会社、千厩・大夫黒・馬っこの会、一関商工会議所千厩支所、地域おこし協力隊員ほか	乗車人数 408名
		5	千厩地域多文化「食の縁側」交流事業 (産業建設課)	新規／追加	128	126,065	【目 的】 ・地域住民と外国人住民(中国・ベトナム・フィリピン等)が「食」を通じて、世代や文化を超えた交流を促進する。 ・地域住民の外出や交流の機会を増やすとともに、外国人住民が地域の人とつながることで孤立を防止する。 ・多文化が混ざり合う「まちの縁側」のような空間を生み出し、地域への愛着と誇りを醸成する。 【事業内容】 ・フィリピンの家庭料理「アドボ」を学ぶ料理教室 講師 ロヴィノ・ロウエナ 氏 ・フィリピン文化の紹介・体験「イゴロットダンス」「バンブーダンス」 ・日本文化の紹介「大黒舞」 ・外国人住民が自国料理を調理・紹介し、参加者とともに味わう交流の場を提供した。	外国人住民、地域おこし協力隊員	地域住民、外国人住民、技能実習生など 43名
		6	図書館で、読む・見る・楽しむものがたり (千厩図書館)	新規／追加	120	119,383	【目 的】 図書館まつりの開催に合わせて、図書館や本に関するテーマで公演を行い、市民が読書や図書館に興味・関心を持ち、親しむ機会をつくる。また、市民活動の発表の場を設け、経験や知識を活かせる機会を提供する。 【事業内容】 ・「図書館からはじまるどっから座 20回の軌跡」として、市民劇場「どっから座」による、図書館や本、読書などをテーマにした演劇公演を実施した。 ・過去20回の公演を振り返るダイジェストとして、千厩町を題材にした作品の一部を朗読で紹介した。	図書館を応援する友の会、図書館サポーターほか	50名

令和7年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	事業区分	予算額 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人員、関係団体等	延べ参加者
		-	懇談会開催経費	-	1	600			
		-	緊急事業等対応分	-	0	0	年度途中に生じた緊急、突発的な事業を実施する。		
			計		2,200	2,195,097			

令和7年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	事業区分	予算額 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人員、関係団体等	延べ参加者
東山 11事業 継5 新6	2,200	1	大船渡線と狛鼻溪名勝指定 100周年を花で祝おう (地域振興課)	新規	262	256,542	【目 的】 令和7年7月に開業100周年を迎える大船渡線を地域みんなで祝い、地域の足である大船渡線に感謝するとともに、駅の利用者をおもてなしする機運を醸成する。また、大船渡線と狛鼻溪名勝指定100周年を機に、目に触れる機会や関わる人を増やし、公共交通について考える機会とする。 【事業内容】 実施期間 5月～11月 ・自治会花壇や公共施設花壇の管理者に花苗や100周年記念のステッカー、花壇用プラカード看板を配付し、駅周辺を含む各花壇で植え付けと管理を行ってもらった。 ・花いっぱい運動と合わせて実施したことで、例年とは異なる花壇の装いとなり、日常の景色の中で100周年を感じられるようにした。	駅花壇等の管理者、観光協会、地域協働体ほか	東山町民
		2	青柳倉記碑周辺環境整備事業 (地域振興課)	継続 2	40	33,000	【目 的】 旧松川小学校の校地内にある青柳倉記碑は、我が国公開図書館の始祖であり、救荒の大恩人といわれる青柳文蔵が建立したものである。凶作で食に困っている人々を救うためにつくった粃倉の前に建てられ、その由来などが刻まれている。碑周辺の整備を行うことで、青柳文蔵の偉業を広くPRし、忘れることなく語り継いでいくとともに、こうした活動を通じて地域の人々が元気になることを目的とする。 【事業内容】 青柳文蔵及び青柳倉記碑を紹介するパンフレットの作成	いわて松川やくにたつ会	東山町民
		3	東山地域商店街賑わい復活事業 (産業建設課)	継続 3	344	344,000	【目 的】 「唐梅館絵巻」の前夜祭や誘客イベントなどを通じて集客力を高め、商店相互の連携を図るとともに、来客との交流を活性化することで、「また来てみたくなる」賑わいの創出と一体感の高揚を図り、商店街の活性化につなげる。 【事業内容】 実施日 10月11日(土) 唐梅館絵巻の前夜祭として、次の内容で実施した。 ・マルシェ(20店)、キッチンカー(21店)の出店 ・イベント広場(グライダー飛ばし大会、こちゃこい踊りなどの催し)	東山地域商店街賑わいづくり実行委員会、一関商工会議所青年部東山支部	約1,700名

令和7年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	事業区分	予算額 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人 員、関係団体等	延べ参加者
		4	一関市消防団東山第1分団 第2部消防屯所シャッター ペイント事業 (一関北消防署東山分署)	継続 2	360	358,178	【目 的】 地域防災の将来を担う子供たちが防災に関するイラストを考え、地域の消防 防災拠点である消防屯所のシャッターに描くことで、防災や消防団活動に対 して興味を抱ききっかけとし、防災意識の高揚を図るとともに、将来的な消防団 員の入団促進につなげる。また、地域の子どもたち、地域住民及び消防団員が 協力してペイント作業を行うことで、世代間交流を深め、元気な地域づくりに つなげる。 【事業内容】 実施日 8月2日(日) 地域の子どもたちが消防・防災に関するイラストを考え、自ら消防屯所の シャッターにペイントしたほか、次の体験プログラムを実施した。 ・消防団車両搭乗体験 ・煙体験 ・防災クイズ ・非常食体験	磐井里中林育成 会、一関市消防 団東山消防団員	35名
		5	大船渡線開業100周年記念 事業「ウィキペディアタウ ンin東山」 (東山図書館)	新規	131	79,079	【目 的】 大船渡線が令和7年に開業100周年を迎えるにあたり、大船渡線と東山地域に 関心を持ってもらい、実際に訪れて歴史を深く知り郷土を身近に感じてもら う。また、市民に郷土の新たな魅力を発見してもらうとともに、インターネッ ト上で一関市の正確な情報を積極的に発信できる人材を育成する。 【事業内容】 ①情報リテラシー研修及びウィキペディア編集体験 ・インターネット情報の扱い方や情報発信について学んだ後、ウィキペ ディア編集を体験した。 ②ウィキペディアタウンin東山 ・狛鼻溪、JR狛鼻溪駅、紙すき館など東山町内をまちあるきし、その後 グループに分かれてウィキペディア記事を編集した。	げいび観光セン ター、地域おこ し協力隊員、市 民センター職員	①22名 ②9名
		6	狛鼻溪名勝指定100周年記 念事業「詠んで読んで狛鼻 溪」 (東山図書館)	継続 2	463	440,389	【目 的】 大正14年に名勝指定され、令和7年に100周年を迎える狛鼻溪のすばらしさを 改めて認識し、その魅力を広く全国へ発信することを目的とする。狛鼻溪を題 材とした俳句の全国公募や、市民が作成した紙芝居の書籍化を通じて、狛鼻溪 のPRを図る。 【事業内容】 ①狛鼻溪名勝指定100周年記念俳句コンクール ・狛鼻溪を題材とした俳句を「一般の部(高校生以上)」「ジュニアの部 (中学生以下)」に分けて全国公募し、各部門で大賞句1句、優秀賞句 2句を選定して狛鼻溪名勝指定記念式典において表彰した。 ・入賞作品は東山図書館や狛鼻溪で掲示した。 ②絵本作成「誕生 日本百景 狛鼻溪」 ・佐藤猥巖氏と東山町民による狛鼻溪開発の経緯を描いた紙芝居をもとに 書籍化し、市内図書館や小中学校等に配付した。	一関俳句協会、 げいび観光セン ター	俳句応募者 241名 応募俳句数 607句

令和7年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	事業区分	予算額 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人員、関係団体等	延べ参加者
		7	遠藤凌平・JR大船渡線沿線写真展 (石と賢治のミュージアム)	新規	100	100,000	【目 的】 JR大船渡線沿線を中心とした写真展を開催し、開業100周年を盛り上げるとともに、市内在住で活躍するアーティストの活動を紹介する。写真展を通じてミュージアムに足を運んでもらい、宮沢賢治と東山町の関わりについて知ってもらうことで認知度を高める機会とする。また、事業の実施により情報発信を行い、東山への誘客を図り、町の活性化につなげる。 【事業内容】 実施期間 4月19日～6月15日 市内在住の写真家・遠藤凌平氏による写真展「伝えたい故郷の魅力たち」を3部構成で開催した。 ・大船渡線開業100周年を盛り上げる大船渡線沿線の写真展示 ・一関市の風景、伝統工芸や伝統行事に携わる人々の紹介 ・東山町内の名所を巡る風景写真撮影ワークショップの開催	宮沢賢治ガイドボランティアの会	1,394名
		8	宮沢賢治・演劇ワークショップ (石と賢治のミュージアム)	継続 2	50	50,000	【目 的】 事業を通じて、多くの方に宮沢賢治と東山との関わりを知ってもらい、「石と賢治のミュージアム」の認知度を高めることを目的とする。また、演劇活動を通じて世代間交流や生きがいづくりにつなげる。 【事業内容】 実施期間 9月13日～15日 県内を中心に活動している劇団黒猫舎（奥州市）の代表による指導のもと、宮沢賢治の童話2作品を題材とした演劇ワークショップを3日間実施し、最終日に発表会を行った。	宮沢賢治ガイドボランティアの会、有志	延べ42名
		9	グスコブドリ学園 (石と賢治のミュージアム)	新規	100	73,514	【目 的】 事業を通じて、多くの方に宮沢賢治と東山との関わりを知ってもらい、「石と賢治のミュージアム」の認知度を高めることを目的とする。また、地域資源や伝統工芸を学ぶ機会を設けることで、郷土愛の醸成につなげる。 【事業内容】 東山小・中学校と連携し、地域資源・文化・伝統工芸などを学ぶ講座を実施した。 ①県立博物館学芸員による粘土山地质観察会（東山小学校6年生） ②東山和紙学習体験、紫雲石硯学習体験（東山小学校4・5年生） ③本間希樹先生による賢治と天文についての講話（東山中学校1年生～3年生）	宮沢賢治ガイドボランティアの会、東山小・中学校、地元企業、東山地域コーディネーター	①34名 ②59名 ③117名

令和7年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	事業区分	予算額 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人員、関係団体等	延べ参加者
		10	第30回元祖ほらふき大会記念事業 (地域振興課)	新規／追加	104	103,020	【目 的】 市内を元気にする「ほら話」や「夢」を題材に、新年の夢と希望をふくらませ、地域活性化のヒントを探ることを目的として開催している「元祖ほらふき大会」が、開催30回の節目を迎えるにあたり、特別ゲストを招いて夢のある「ほら話」を披露してもらうことで大会の盛会につなげるとともに、新たな視点からの地域活性化のヒントを見出し、住民の生きがいがいづくりにつなげる。 【事業内容】 実施日 1月25日(日) 第30回元祖ほらふき大会に、青森県大鰐町で開催している「万国ほらふき大会」のチャンピオン2名を特別ゲストとして招き、それぞれにほら話を披露してもらった。	田河津市民センター、田河津振興会ほか東山地域内地域協働体	210名
		11	岩淵麗楽選手ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピック出場応援事業 (地域振興課)	新規／追加	227	222,750	【目 的】 東山町出身のプロスノーボーダーでオリンピックである岩淵麗楽選手のミラノ・コルティナ2026冬季オリンピックでの活躍を祈念し、市民の機運を高めて応援するため、関係機関と連携しながら事業を展開する。 【事業内容】 ・東山町長坂商店街及び地域内公共施設への応援のぼり旗の設置により、地域全体で岩淵選手を応援する機運を醸成した。 ・東山地域交流センターでパブリックビューイングを開催し、スティックバルーンを配布して観戦者が一体となって応援できる場を設けた。 ・屋外競技特有の天候による日程変更等に対応しつつ、複数回の観戦機会を確保した。	岩淵麗楽選手一関後援会	約270名
		-	緊急事業等対応分	-	19	0	年度途中に生じた緊急、突発的な事業を実施する。		
			計		2,200	2,060,472			

令和7年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	事業区分	予算額 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人員、関係団体等	延べ参加者
室根 7事業 継3 新4	2,200	1	明るい未来セーフティむろね (市民福祉課)	継続 5	180	149,744	【目 的】 交通安全や地域防犯など「安全」に関する意識を高めるため、次代を担う児童・生徒等による啓発活動を通じて、自らも地域を構成する一員であるという自覚を育むとともに、地域住民が一丸となった安全で安心な地域づくりに資する。 【事業内容】 実施期間 11月8日～9日 一関市むろね産業文化祭において、次の啓発展示・体験コーナーを設置した。 ・交通安全ポスターコンクール作品展示 ・防犯標語作品展示 ・交通安全教育体験機材・自転車シミュレーター ・人権・行政相談コーナー ・公衆衛生（SDGs）に関する啓発コーナー	室根地域交通安全対策協議会、一関市交通指導隊室根地域隊、室根地域防犯協会	2日間合計 650名以上
		2	室根山キャンプイベント (産業建設課)	新規	500	498,799	【目 的】 室根山観光の利用促進を図るため、キャンプイベントを実施するとともに、地元特産品の出店により特産品のPRを行う。 【事業内容】 室根山の魅力を再認識するイベント「室根山のあそびかた」を、次のとおり2回開催した。 ① 1回目 5月31日（土） ・馬とのふれあい体験 ・マルシェ（3店）、キッチンカー（2店）の出店 ・悪天候により、高原キャンプ、星空観測会、芝生あそび、竹あかりワークショップは中止とした。 ② 2回目 10月25日（土） ・芝生あそび、オフロードラジコン、グランピングテント展示、竹あかりワークショップ ・マルシェ（4店）、キッチンカー（2店）の出店 ・悪天候により星空観測会は中止とした。	室根山のあそびかた実行委員会、室根地域の青年ボランティア	①約25名 ②約35名
		3	交流の輪拡大事業 (地域振興課)	継続 5	655	654,710	【目 的】 室根神社特別大祭の歴史的な縁がある和歌山県田辺市と新宮市をはじめ、熊野三山協議会との交流の絆を深める。また、令和8年度に開催される室根神社特別大祭のPRを行う。 【事業内容】 実施期間 11月25日～27日 ・田辺市役所、新宮市役所への表敬訪問 ・熊野本宮大社、熊野速玉大社、熊野那智大社への正式参拝 ・室根神社特別大祭（令和8年開催予定）のPR	一関市室根友好交流推進協議会	26名

令和7年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	事業区分	予算額 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人 員、関係団体等	延べ参加者
		4	「むろねの交流都市ってど んなところ？」都市間交流 紹介事業 (地域振興課)	新規	180	174,900	【目 的】 室根地域にゆかりのある姉妹都市・友好都市・交流都市の概要や交流内容を 紹介し、都市間交流の認知度向上と交流人口の増加につなげる。 【事業内容】 交流都市（田辺市、新宮市、吉川市）のPRパネル（A2判・3枚）の作成	一関市室根友好 交流推進協議会	—
		5	むろねさくらライトアップ 事業「室根で夜桜」 (地域振興課)	継続 2	352	351,681	【目 的】 地域資源を活用し、地域住民の思い出づくりや地域内外からの観光人口増加 を図る。また、年度初めのイベントとして室根地域の情報発信を図っていく。 【事業内容】 実施期間 4月19日～20日（点灯時間 18:30～21:00） ・室根野球場付近の桜並木（両側40本・約220m）のライトアップを実施し た。 ・点灯中はライトアップ区間を車両進入禁止とし、来場者が安心して夜桜を 楽しめるよう配慮した。 ・MURONEフォトフレームの設置、露店の出店、TGcteen PRブースの設置によ り、来場者が長時間滞在できる環境を整備した。	室根まちづくり 協議会（室愉 会）、一関商工 会議所青年部室 根支部、室根総 合開発株式会社	2日間合計 約1,000名
		6	子どもの遊び場づくり事業 (地域振興課)	新規	250	249,700	【目 的】 市民センター敷地を活用し、子どもの遊び場（砂場）を設置する。数年前か ら、市民センターの屋外や屋内に子どもの遊び場を希望する子育て世代や、孫 の面倒を見る祖父母から設置要望が寄せられている。室根地域の遊び場を考え ると、旧小学校や旧保育園は立ち入り禁止となっており、現在利用可能なのは 「きらめきパーク」内、小学校、保育園の3か所である。しかし休日に利用で きるのは「きらめきパーク」のみであり、その遊具も一部破損が見られ使用困 難な状況にある。近年、幼児期からスマートフォン等のゲームに親しみ、外遊 びから離れる傾向が見られることから、子どもに必要な遊び場を確保すること を目的とする。 【事業内容】 ・市民センターの敷地に自由に遊べる砂場（3.0m×3.0m）の設置 ・使用しない時間帯はシートで覆い衛生面に配慮 ・市民センターだよりへの掲載や、子育て世代の保護者会等の代表への連絡 により、砂場設置の周知	室根まちづくり 協議会	室根地域内の 幼児及び保護 者など 約100名利用

令和7年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	事業区分	予算額 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人員、関係団体等	延べ参加者
		7	JR大船渡線開業100周年記念事業 (地域振興課)	新規	80	75,000	【目 的】 令和7年度にJR大船渡線（一ノ関駅～摺沢駅間）が開業100年を迎えるに当たり、市全体で100周年を祝うとともに、市民の生活を支える重要な公共交通機関であることを再認識する機会とする。 【事業内容】 令和6年度に実施したJR大船渡線に関する写真コンテストの応募作品のうち、承諾を得た36点をパネル化し、11月のむろね産業文化祭会場で展示した。これにより、開業100周年を祝うとともにPRを行った。	室根まちづくり協議会、室根市民センターほか	2日間合計 約1,000名
		-	緊急事業等対応分	-	3	0	年度途中に生じた緊急、突発的な事業を実施する。		
			計		2,200	2,154,534			

令和7年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	事業区分	予算額 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人 員、関係団体等	延べ参加者
川崎 5事業 継1 新4	2,200	1	川で繋げる！川崎の過去と 未来 (地域振興課)	新規	263	262,200	【目 的】 近年風化しつつある川崎町の水害の歴史を学び、災害への教訓とする。また、川崎町の地域資源である北上川やEボートを活用した体験乗船会などを通じて、川崎町の魅力を発見・発信するとともに参加者の交流拡大を図る。 【事業内容】 ①Eボート体験会 ・北上川での無料体験会を実施 ②Eボートを考えるワークショップ ・大会参加者を増やすためのイベントやPR方法を検討 ③田瀬湖Eボート大会 ・2チームが出場し、会場で川崎町大会のPRを実施 ④胆沢ダム・湯田ダム探検 ・親子を対象にダムの機能を学ぶ見学会を実施 ⑤川の学習会 ・国土交通省職員を講師に招き、水害の歴史や治水事業について学習 ⑥水害のパネル ・川崎文化祭、中学校、市民センターで水害の歴史と治水対策のパネルを展示	NPO法人北上川サ ポート協会	①25名 ②21名 ③2チーム 参加 ④親子3組 参加 ⑤57名
		2	食と神楽のつどい (地域振興課)	新規	235	235,000	【目 的】 川崎地域に160年以上伝わる布佐神楽と、人目に触れる機会の少ない伝統野菜（つくび）にスポットを当て、伝統芸能と伝統野菜の魅力を多くの人に知ってもらふ機会とするとともに、その継承と普及拡大を図る。 【事業内容】 実施日 10月12日（日） ※川っこまつり（NPO法人北上川サポート協会事業）と同時開催 ・布佐神楽上演 ・布佐神楽衣装着付け体験、お面の展示 ・かにばったのお振舞い ・市内伝統野菜・有機野菜の販売	NPO法人北上川サ ポート協会、地 域おこし協力隊 員	約250名
		3	JR大船渡線開業100周年イ ベント 川崎あじさいまつ り (産業建設課)	継続 10	750	691,247	【目 的】 川崎あじさい公園で「JR大船渡線開業100周年イベント 川崎あじさいまつり」を開催し、川崎地域内外の住民交流を図るとともに、子どもたちも参加できる体験やJR大船渡線開業100周年に合わせたイベントを通じて、子どもたちの地域への愛着を育むことを目的とする。 【事業内容】 実施日 7月6日（日） ・ステージイベント （川崎こども園・川崎小学校によるダンス、地元芸能披露など） ・体験イベント （ミニ電車、トレインシミュレータ、陶芸絵付け体験など） ・出店、直売 ・JRの協力により、ポケモントレイン通過時に公園前を徐行運行してもらった。	川崎あじさいま つり実行委員 会、川崎あじさ い公園管理組合	約770名

令和7年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	事業区分	予算額 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人員、関係団体等	延べ参加者
		4	買い物応援！川崎町内 お買い物レシートラリー (産業建設課)	新規	300	300,000	【目 的】 川崎地域は交通の利便性が良い一方で、地域内の購買力が弱まり、商業が衰退してきている。そこで、地域を巻き込み「地元にお金を落とす」取組を行い、商業振興と元気な地域づくりを目指す。 【事業内容】 レシートラリー応募期間 7月1日～8月31日（抽選会 9月8日） ・参加店はコンビニエンスストア、スーパー、道の駅など40店舗 ・参加店で買い物したレシートを応募用紙に添付し、レシート4枚で応募可能 ・金額設定は行わず、同一店舗のレシートは不可 ・抽選で事業参加店の商品や買い物券をプレゼント	一関商工会議所 川崎支所	応募件数 401件
		5	水色ウサキで川崎町をもっとPR (産業建設課)	新規	91	90,068	【目 的】 水色ウサキのおもしろ動画を発信することにより、町民以外への認知度を高め、川崎町に関心を持ってもらうとともに、水色ウサキを「川崎町の自慢」として育てていくことを目的とする。 【事業内容】 山火事予防運動や農作業安全運動などをテーマとした独自ポスターを作成し、町内に掲示した。	川崎まちづくり 協議会情報発信班	川崎町民
		-	緊急事業等対応分	-	561	0	年度途中に生じた緊急、突発的な事業を実施する。		
			計		2,200	1,578,515			

令和7年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	事業区分	予算額 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人 員、関係団体等	延べ参加者
藤沢 6事業 継5 新1	2,200	1	きくくぱいくレースふじさわ (地域振興課)	継続 4	289	250,779	【目 的】 モータースポーツが盛んな藤沢地域の特色を生かし、子ども用ペダルなし自転車「キックバイク」のイベントを通じて、親子で楽しめる時間、親子で遊べる時間を提供し、子育て世代の地域行事への参加を促すことを目的とする。 【事業内容】 実施日 7月19日(土) ふじさわ盆DANフェス会場内 10月12日(日) 藤沢町スポーツレクリエーション祭会場内 ・両イベントの会場内で、キッズ用キックバイクの年齢別・級別レースを実施した。 ・参加者には参加賞を、上位入賞者には藤沢地域の特産品を贈呈した。	藤沢町住民自治協議会、FEST、一関商工会議所青年部藤沢支部、一般社団法人一関市スポーツ協会、自治会協力員	ふじさわ盆DANフェス 約80名 (選手25名) 藤沢町スポーツレクリエーション祭 約90名 (選手30名)
		2	地域をつなぐ ふれあい一皿運動 (市民福祉課)	継続 14	487	327,423	【目 的】 高齢者の健康に配慮した料理を届けながら、会話を通したふれあいを行うことにより、高齢者及びスタッフの心の元気づくりや、一人暮らし高齢者の見守りを目的とする。 【事業内容】 実施時期 6月、10月、11月、12月、翌3月の計5回 (各月2日間：第1木曜日・第1金曜日) 対象者 4月1日時点で70歳以上の1人暮らし高齢者 訪問地区 木曜日：藤沢、大籠地区／金曜日：黄海、八沢、保呂羽地区 ・市民スタッフを対象とした事前説明会を4月～5月に実施 ・食生活改善推進員による手作りの料理を市民スタッフが届け、訪問先で会話によるふれあいを行った。	一関市食生活改善推進員協議会藤沢支部、藤沢町住民自治協議会、藤沢町行政区長連絡協議会、藤沢町民生児童委員協議会、一関市保健推進委員協議会藤沢支部	訪問数 延べ673名
		3	遊んで・学んで・交通防犯 ふじさわパーク (市民福祉課)	継続 2	30	20,447	【目 的】 交通事故にあわない・起こさないという交通安全思想の普及と、犯罪や詐欺などの被害防止を図り、安心して暮らせる地域を目指して、遊びや体験を通じて交通・防犯に対する意識高揚を図ることを目的とする。 【事業内容】 実施期間 11月1日～2日 ・交通安全教育機材の体験や交通・防犯クイズ等を通じて、交通ルールや防犯知識を高めた。 ・啓発物品の配付により、日常生活の中での交通安全・防犯意識の向上を図った。	交通指導員藤沢地域隊、藤沢地域防犯協会防犯隊、交通安全母の会、千厩警察署藤沢駐在	220名

令和7年度 元気な地域づくり事業一覧表

地域	配分額	No.	事業名	事業区分	予算額 (千円)	決算額 (円)	事業の概要	市民スタッフ人員、関係団体等	延べ参加者
		4	あっぶるロードin藤沢スタンプラリー2025 (産業建設課)	継続 3	761	699,106	【目 的】 藤沢地域の特産品であるりんご園を観光資源とし、りんご園と観光施設、飲食店等を巡るスタンプラリーを実施することで、それぞれの味覚を楽しんでもらい、観光施設や飲食店等への継続的な市外からの人流を増加させるとともに、りんごの情報発信を行い、地域全体の観光振興に資することを目的とする。 【事業内容】 スタンプラリー実施期間 9月1日～1月31日 ・藤沢地域内のりんご園9園と飲食店20店が参加 ・スタンプラリー応募者の中から抽選で45名に、藤沢地域の特産品セット等を贈呈した。	藤沢町りんご協会、一関市観光協会藤沢、一関商工会議所藤沢支所、ふじさわ朝市の会、地域おこし協力隊員	応募者数 292名
		5	行ってみっぺし、藤沢モニターバスツアー (産業建設課)	新規	90	85,200	【目 的】 参加者に藤沢地域内の観光スポットを巡ってもらい、感想やアンケート調査を行うことで、藤沢地域の新たなモデルコース開発や、各観光施設のサービス改善の参考とする。 【事業内容】 ※一ノ関駅発着の一般公募による藤沢地域観光モデルコースモニターバスツアーを2回計画したが、いずれも最小催行人数(10名)に達しなかったため、本事業は中止とした。	—	—
		6	藤沢町の素敵を発信!!～縄文を感じる、郷土作家を知る、街角を巡る～ (藤沢図書館)	継続 4	542	206,028	【目 的】 昨今の社会情勢の変化を踏まえ、より地域を元気にするため、藤沢町にゆかりのある「人物」「行事」「出来事」「建造物」「景勝」などに改めて目を向けることで、地域の人たちが「暮らしを豊かに楽しむ」ためのキッカケを提供するとともに、その中から新たな魅力の発見や展開につながるよう支援を行う。 【事業内容】 ①縄文ドキドキ体験型イベント「ワクドキ★縄文2025」 ・「あんぎん編み」「消しゴムはんこで作る縄文モチーフのエコバッグ」「縄文モチーフハーバリウム」の各ワークショップの実施 ・DVD「岡本太郎式特撮活劇TAROMANの上映」 ②ふじさわ縄文グッズ「ふんつぁカプセル」のPR促進・新商品開発 ③街角スタンプラリー事業 ・町内の飲食店や観光施設に消しゴムはんこを設置するとともに、まちなか図書館として図書を配置 ④郷土作家文学講座「楡 周平編」 ・市内在住の内田正好氏を講師に招き、藤沢町出身の郷土作家・楡周平氏の3作品「限界国家」「雌鶏」「食王」等の鑑賞を行う講座を開催	藤沢図書館運営協議会、図書館ボランティア、藤沢野焼祭実行委員会、地域おこし協力隊員	約270名
		—	懇談会開催経費	—	1	853			
		—	緊急事業等対応分	—	0	0	年度途中に生じた緊急、突発的な事業を実施する。		
			計		2,200	1,589,836			